

消耗品・別売品のお買い求めについて

中せんユニット・ストローせんユニット・各パッキンは消耗品です。
(熱や蒸気にふれるためご使用にともない傷んでくる場合があります。)
1年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら
以下のいずれかでお買い求めの上、交換してください。

交換用ストローセット(MBR-Z06Z)



ストローとストローパッキンのセットです。

交換用ストローセット以外の消耗品・別売品



- お買い上げの販売店
- 消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-forest.com/c/I0mq>

*1 せんパッキン・注ぎ口パッキンつきです。
*2 ぐちパッキンつきです。
*3 製品の色柄により異なります。

- 取扱店舗
 - タイガーオンラインストア
- <https://www.tiger-corporation.com/ja/jpn/product/>

品番・色柄をご確認の上、ご注文ください。消耗品・別売品の保有期間は、製造終了後10年です。
(部品設定、材料調達や設備状況により10年未満でも購入できない場合があります。)

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品に不具合があるときは、P.15をご覧ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口へ次のことをご知らせの上、ご相談ください。

①製品名②品番(本体底面にシール表示)③製品の状況(できるだけ詳しく)④購入日
また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。
※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使い方・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
有料でご案内させていただきます。

TEL (06) 6906-2121

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-forest.com/c/I0mq>



ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com>
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。



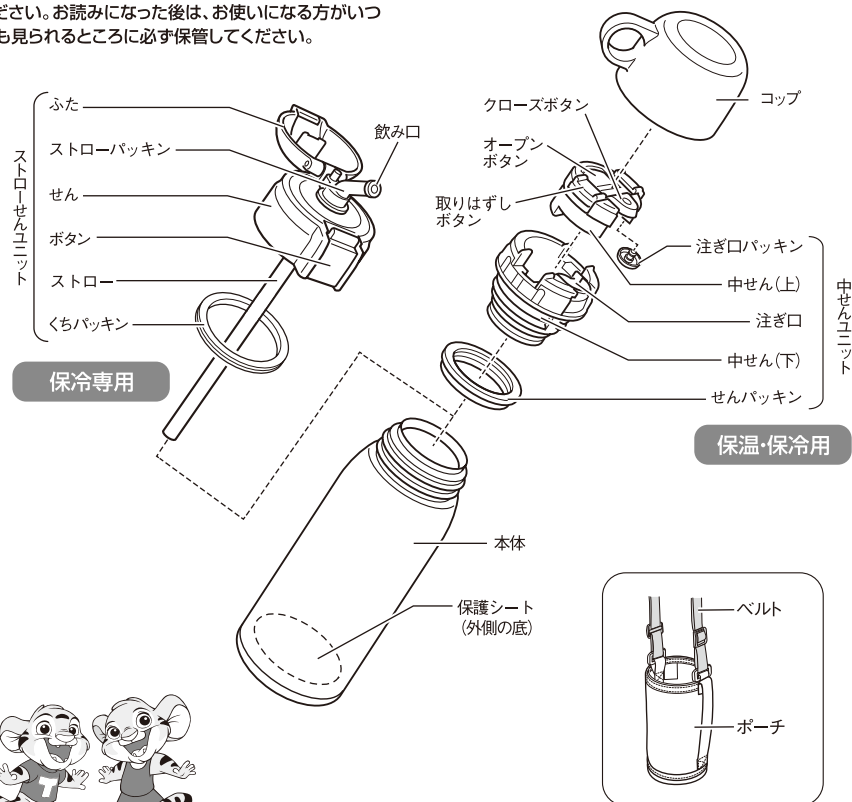
品番
MBR-G型

家庭用

真空断熱ボトル ポーチつき

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2003 TIGER CORPORATION

※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。

- ◆ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◆ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

禁止 してはいけない「禁止」内容です。

指示 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

禁止 保護者の目の届かないところで使用させない。
また、乳幼児のいたずらには十分に注意する。
小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけど(保温タイプ)やけがの原因になります。



注意

禁止 分解・修理をしない。
故障や事故の原因になります。

本体の横置きはしない。
飲み物が漏れる原因になります。かばんなどに入れたときも本体を縦置きにしてください。

飲み物を入れる目的以外に使用しない。
誤って飲んでやけど(保温タイプ)やけがのおそれ、破損の原因になります。

本体の真空二重構造の内部(真空層)から、水の音※がする場合は使用しない。
内部の水が本体内側にしみ出た場合、飲んで体調不良を起こすおそれがあります。また、保温タイプの場合は、熱い飲み物を入れると本体が熱くなりやけどのおそれがあります。
※本体を振るとカチャカチャと音がすることがありますが、保温効力を高めるために本体内部に入れている金属箔がこすれる音で、使用上の問題はありません。
＜保温効力の確認方法＞
熱湯を本体に満量入れ、約5分後、本体中央から下側を触ってください。本体が熱くなっていれば、保温効力がよい状態となっていますので、ご使用をおやめください。
▶詳しくはこちら

コンロやストーブなど、火気のそばには近づけない。
やけど・変形・変色の原因になります。

電子レンジで加熱しない。
火花が飛んで電子レンジが故障する原因になります。またやけど・変形・変色の原因になります。

冷凍庫に入れない。
飲み物が漏れたり破損、性能の低下のおそれがあります。

倒したり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃や振動を加えない。
破損、性能の低下、サビ、塗装・印刷・メッキはがれ※、飲み物が漏れるおそれがあります。
※塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限りです。

本体の底に貼ってある保護シートは、はがさない。
はがすと、性能が低下するおそれがあります。

本体・各部品・シールなどを、ツメやかたい物で引っかかりたり、こすったりしない。
傷つきやはがれの原因になります。

自動車走行中は使わない。
やけど(保温タイプ)・車内や衣服を汚す原因になります。また、運転者の場合は、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。

保温性能が低下したときは使用しない。
熱い飲み物を入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれがあります。

注意



中せんユニット、ストローせんユニットをセットした状態で飲み物を入れない。
飲み物があふれたりこぼれたりして、やけど(保温タイプ)やけが、傷や変形のおそれがあります。

次の物は絶対に入れない。

- ドライアイス・炭酸飲料など
本体の内圧が上がり、せんが開かなかったり、飲み物が吹き出たり、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すおそれがあります。
- 牛乳・乳飲料・果汁など
腐敗・変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、ガスが発生して本体の内圧が上がり、せんが開かなかったり、飲み物が吹き出たり、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すおそれがあります。
- みそ汁・スープなど塩分を多く含んだ物
腐敗・変質・サビ性能の低下のおそれがあります。
- お茶の葉・果肉など
目づまりし、漏れるおそれがあります。

本体がめれている状態で、ポーチや底ブーツやかばんなどに入れない。
サビ・におい汚れの原因になります。

パソコンや携帯電話、デジタルカメラなどの電子機器と一緒に持ち運ばない。
飲み物が漏れた場合、電子機器の破損・故障のおそれがあります。

塩素系漂白剤は使わない。
サビ、塗装・印刷・メッキはがれ※、穴があく原因になります。タイガー真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)をおすすめします。
※塗装・印刷・メッキなどの加工のある商品に限りです。

シンナー・ベンジン・金属たわし・みがき粉・クレンザーなどは使用しない。
サビや傷、性能不良の原因になります。



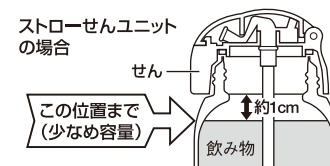
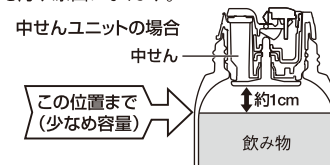
パッキンがついていること、飲み物が漏れないことを確認してから使用する。
飲み物が漏れてやけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。漏れる場合は、部品(パッキンなど)が正しく取り付けられていない、中せんユニット、ストローせんユニットが確実に閉まていない、または損傷しているなどが考えられます。

製品専用の部品を取りつける。
専用の部品以外を取りつくと、漏れて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。

本体に飲み物を入れるときは、転倒しないように注意する。
飲み物がこぼれて、やけど(保温タイプ)・けが・傷や変形のおそれがあります。

各せんを開めるときは本体を立てた状態で、中せんユニットの場合は、2～3秒後に中せんユニットを確実に閉めてからコップも確実に閉める。
ストローせんユニットの場合は、ふたを確実に閉め、ロックされていることを確認する。
飲み物が漏れて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。

飲み物の量は、図の位置までにする。
入れ過ぎるとあふれて、やけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。



⚠ 注意



必ず実施

自動車専用のドリンクホルダーを使うときは以下のことを守る。

- 本製品が安定して収まり、強度が充分であるか確認する。
- 市販のドリンクホルダーは据え置き型を使う。

製品が倒れたり傾いたり、ドリンクホルダーがはずれたり破損した場合、やけど(保温タイプ)・けが・事故のおそれ、車内や物を汚す原因になります。

※車種や市販のドリンクホルダーの種類によっては収まらないことがあります。

ポーチを使うとき



禁止

ポーチのベルトを首からかけない。
窒息やけがのおそれがあります。



ポーチは肩から斜めがけにし、ボトルが体の側面または背面にくるようにする。



首からかける



ボトルが体の正面位置

ポーチのベルトを肩にかけているときは以下にご注意ください。

- 走らない。
- 運動しない。
- 遊ばない。
- 周りの物につっかかれない。
- ボトルがおなかの正面にこないようにする。

転倒をした際にけがなどのおそれがあります。



必ず実施

ポーチのベルトは確実につけて使用する。
製品が落下し、けがのおそれがあります。

飲み物は、できるだけ早く飲みきる。

長時間放置した場合、飲み物が腐敗して本体内でガスが発生し、内圧が上がり、中せんユニットやストローせんユニットが開かなかったり、飲み物が吹き出るおそれがあります。また、部品が破損して飛散し、けがや物を汚すなどのおそれがあります。

使用後はすぐにお手入れをする。外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。
カビの発生・サビ・穴があくなど故障の原因になります。

ポーチのベルトを持って振りまわさない。
人や物にあたって、けがや破損のおそれがあります。またポーチとベルトの接続部品が破損する原因になり、製品が落下してけがや破損のおそれがあります。

本体が入ったポーチをさかさにして持たない。

ポーチから本体が抜け落ち、けがや破損のおそれがあります。

ポーチはぬれたまま使わない。

衣服などに色移りする場合があります。

ポーチには塩素系、酸素系漂白剤を使わない。

色落ち・変色・退色の原因になります。

ポーチには衣類乾燥機を使わない。

縮むおそれがあります。

遊具等で遊ぶときは置いて遊ぶ。

⚠ 注意

中せんユニットを使うとき



禁止

熱い飲み物を入れたときは、傾けた状態や顔などを近づけた状態で中せんや中せんユニットを開閉しない。中せんユニットの場合は、オープンボタンを押さない。

本体の内圧が上がり、飲み物が勢いよく出たり飛散し、やけどや物を汚すおそれがあります。

コップに注ぐときは、本体を急に傾けない。中せんユニットをまわし過ぎない。急に傾けたり、中せんユニットをまわし過ぎるとはずれて、飲み物が勢いよく出て、やけどなどのおそれがあります。



必ず実施

必ずコップを使って飲む。

本体から直接飲むとこぼれたり、熱い飲み物を入れた場合直接飲むとやけどなどのおそれ。(熱い飲み物を入れても本体外側は熱くなりません。)

ストローせんユニットを使うとき



禁止

熱い飲み物はいれない。
漏れたりやけどのおそれがあります。

ストロー部分をくわえながら歩かない。
転倒をした際にけがなどのおそれがあります。

ストローせんユニットは傾けた状態で開閉しない。
飲み物があふれ出たり、漏れて物を汚すおそれがあります。



必ず実施

ストローせんユニットを着脱するときは、ストロー内に飲み物が残っていないことを確認する。

飲み物が残っていると、ふたを開けたときまたはストローせんユニットをはずしたときにストローから吹き出て、物を汚す原因になります。

製品の構造上、冷たい飲み物を入れると結露が生じ、中せんユニット、ストローせんユニットに水滴がつく場合があります。

はじめて使うとき

●お手入れする

材料特有のにおいがすることがあります。
この場合は、以下の手順で本品を洗ってください。

- ① 各パッキンがついていることを確認する。
→P.12・13
- ② 本体に熱湯を入れ、中せんユニットを確実に閉めた後、コップを確実に閉める。
→P. 6
- ③ 本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を数回くり返す。(強い振動は加えない。熱湯が吹き出し、やけどのおそれがあります。)
- ④ お湯をすて、各部品のお手入れをする。
→P. 11

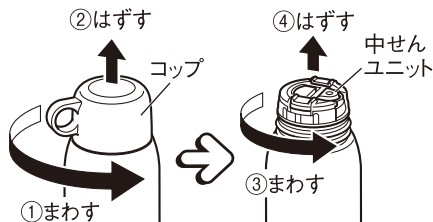


中せんユニットの使いかた

1

コップ・中せんユニットをはずす。

- 中せんユニットに注ぎ口パッキン、せんパッキンがついていることを確認する。
→P.12



2

保温(保冷)効果を高めたいときは、本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1～2分予熱(予冷)する。

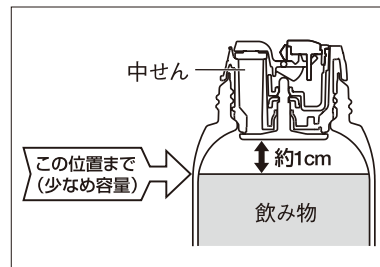
- 予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

中せんユニットの使いかた

3

本体に熱い(冷たい)飲み物を入れる。

- 飲み物は、入れ過ぎないように図の位置(少なめ容量)までにする。
- 大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。
- 氷を入れると本体の内圧が下がり、中せんを開けたときにパッキンがはずれることがあるので、その場合はもとの位置につけなおす。
- 本体外側にこぼれた飲み物は、必ずふき取る。



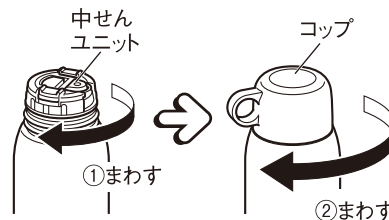
ご注意

熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。お茶のときは、中せんユニットが目づまりするおそれがありますので、ティーバッグなどをご使用ください。

4

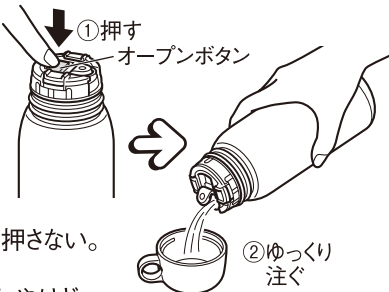
本体を立てた状態にして、中せんユニット・コップを閉める。

- 中せんユニット・コップがまわらなくなる位置まで確実に閉め、しっかり閉まっていることを確認する。



5

飲み物を飲むときは、コップをはずし、オープンボタンを押してから本体を傾けて、飲み物を注ぐ。



ご注意

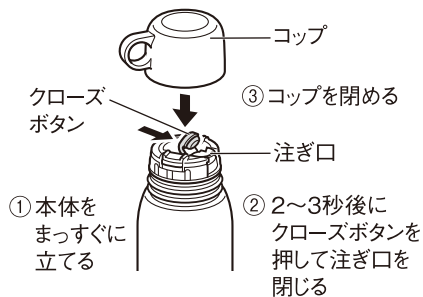
- 本体を振らない。
 - 本体を傾けた状態でオープンボタンを押さない。
 - 本体を急に傾けずにゆっくり注ぐ。
- 飲み物が勢いよく出たり、飛散したりして、やけど(保温タイプ)や物を汚すおそれがあります。

中せんユニットの使いかた

6

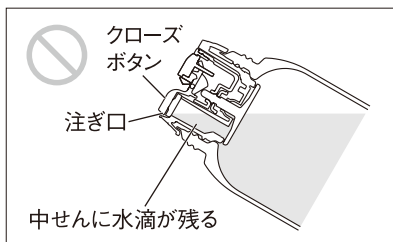
注ぎ終わったら必ず本体を立てた状態にして、2～3秒後にクローズボタンを押して注ぎ口を閉じてから、コップがまわらなくなる位置まで確実に閉める。

- コップの内側に残った「水滴」を振り切り、よくふいてから閉める。



ご注意

- 本体を傾けた状態でクローズボタンを押して注ぎ口を閉じない。中せんユニット内部に少量の「水滴」が残り、持ち運ぶときなどに水滴が漏れるおそれがあります。
- かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を立てて入れる。横にすると、漏れるおそれがあります。



ストローせんユニットの使いかた

1

コップ・中せんユニットをはずす。

- せんにストローパッキン、ストロー、くちパッキンがついていることを確認する。
→P.13

2

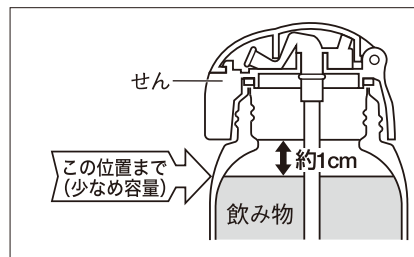
保冷効果を高めたいときは、少量の冷水を入れ、1～2分予冷する。

- 予冷後は、水ですてる。

3

本体に冷たい飲み物を入れる。

- 飲み物は、入れ過ぎないように図の位置(少なめ容量)までにする。
- 大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。
- 本体外側にこぼれた飲み物は、必ずふき取る。



ストローせんユニットの使いかた

4

本体を立てた状態にして
ストローせんユニットを閉める。



- ストローせんユニットがまわらなくなる位置まで確実に閉め、しっかり閉まっていることを確認する。
- ふたが確実に閉まった状態で、固定されていることを確認する。

5

飲み物を飲むときは、ボタンを押し
てふたを開け、ストローパッキンの
飲み口から飲む。



6

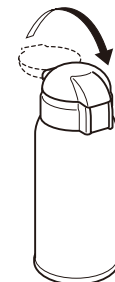
飲み終わったら、本体を立てた状態
にしてふたを閉める。

- 「カチッ」と音がするまで、ふたを確実に閉めてください。

ご注意

- 持ち運ぶときは強い衝撃を与えない。ふたが開くおそれがあります。
- かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を立てて入れる。横にすると、漏れるおそれがあります。

ふたを確実に閉める



ポーチの使いかた

- ① ポーチのファスナーを開け、本体をポーチに入れる。
- ② ポーチのファスナーを閉める。

ご注意

- ファスナーを閉めるときは、ファスナーガードが折れ曲がっていないことを確認する。本体に傷がつくおそれがあります。



お手入れのしかた

- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、家庭用の台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆においを防ぐために、こまめにお手入れする。

中せんユニット



- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。

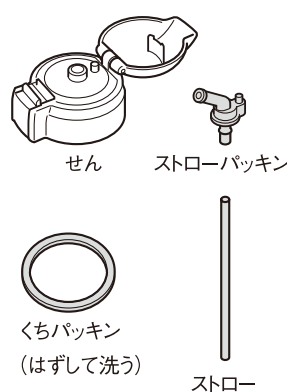
パッキンににおいがついたとき

内容物によっては、そのにおいがパッキンに付着することがあります。その場合、パッキンを30分程度煮沸すると、においが少なくなります。それでも気になる場合は別売りのパッキンをお買い求めください。



ネットに入れ、洗濯機の手洗いコース、ドライコース、または手洗いで洗い、よく乾燥させる。
※ポーチには塩素系、酸素系漂白剤を使わない。
※ポーチが縮むおそれがあるので、衣類乾燥機、洗濯機乾燥機の乾燥機能は使わない。

ストローせんユニット



ご注意

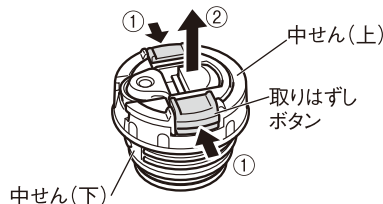
- 本体および各部品(コップ・中せんユニット・ストローせんユニット、ポーチ)は、つけおき洗いをしない。水が入るおそれがあります。
- 各部品を本体につけた状態で、本体を洗わない。
- 本体を洗った後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと、水滴の跡が残ったり、サビたり、他のものを汚す原因になります。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- 熱湯を使わない。(本体内側・パッキン類を除く)
- パッキン類は必ず取りつける。
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

中せんユニットと各パッキンのはずしかた・つけかた

中せんユニット

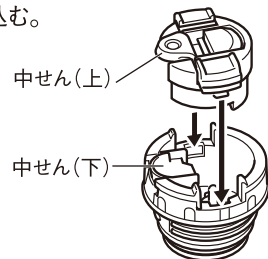
■はずしかた

中せん(上)の取りはずしボタンを押してははずす。



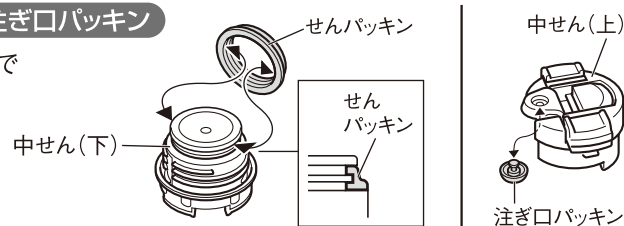
■つけかた

中せん(上)を中せん(下)に確実にはめ込む。



せんパッキン・注ぎ口パッキン

つけるときは、奥まで確実にはめ込む。



ご注意

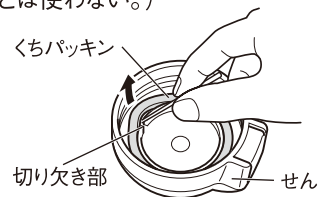
- パッキンの取り付け位置、方向を間違えないようにする。飲み物が漏れてやけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。

ストローせんユニットのくちパッキンのはずしかた・つけかた

くちパッキン

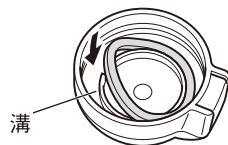
■はずしかた

先が細くやわらかい棒(つまようじなど)を切り欠き部に差し込みはずす。
(金串などは使わない。)



■つけかた

くちパッキンを溝に確実にはめ込む。



ご注意

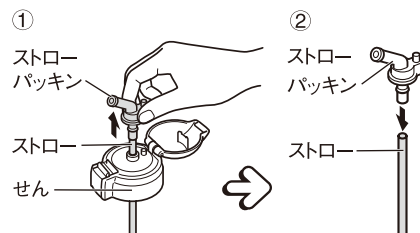
- パッキンの取り付け位置、方向を間違えないようにする。
飲み物が漏れてやけど(保温タイプ)や物を汚す原因になります。

ストローのはずしかた・つけかた

ストロー

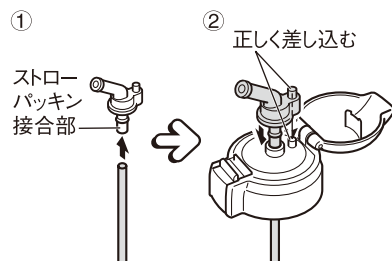
■はずしかた

- ① ストローパッキンとストローをせんから取りはずす。
- ② ストローをストローパッキンから取りはずす。



■つけかた

- ① ストローをストローパッキン接合部にしっかりと取りつける。(取りつけないと、飲み物が出にくくなります。)
- ② ストローパッキンとストローをせんにしっかりと差し込む。



本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分(カルシウム・マグネシウム・鉄分など)によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をおすすめします。

- ① クエン酸(約10g)をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ② 2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。

「茶しぶ」や「コーヒー」の汚れなどの場合

汚れは飲み物などに含まれているタンニンや油脂成分によるものです。
タイガー魔法瓶真空断熱ボトル用洗浄剤(別売品)のご使用をおすすめします。
お買い求めは、「消耗品・別売品のお買い求めについて」を参照してください。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
飲み物が漏れる。	- 中せんユニットやストローせんユニット・各パッキンが確実にセットされていますか。 - 中せんユニットやストローせんユニット・各パッキンが損傷していませんか。 - 飲み物を入れ過ぎていませんか。 - 本体を傾けた状態でクローズボタンを押して注ぎ口を閉じていませんか。 - 中せんユニットのオープンボタンを押した状態で、コップを閉めていますか。 - ふたが確実に閉まっていますか。	- 確実にセットする。→ P.6・9・12・13 - 損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。→ 裏表紙 - 入れ過ぎないようにする。→ P.2・6・8 - 注いだ後は、本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後に注ぎ口を閉じる。 - 注ぎ口を閉じてから、コップを開める。→ P.7 - 確実に閉める。→ P.7・10
オープンボタンが押せない。	- 飲み物を入れ過ぎていませんか。 - 熱湯を入れて振動を加えると、オープンボタンがかたくて押せないことがあります。	- 無理に押さず、1度中せんユニットをはずして、飲み物を少量する。→ P.2・6 1度中せんユニットをゆるめ、オープンボタンを押し、そのまま閉め直す。
オープンボタンを押したときに「シュッ」と音がする。	空気が抜ける音で、異常ではありません。	
保温（保冷）が効いていない。	- 落としたり、強い衝撃を与えていませんか。→ P.1 - お手入れの際、本体の内側を強く押したり、金属たわしなどを使用していないか。→ P.12 - 飲み物の量が少なくありませんか。少ないと、十分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。 - 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、十分な保温（保冷）効果が得られない場合があります。	
ボタンを押してもふたが開かない。	本体の内圧が下がり、ふたが開きにくい場合があります。その場合は、ストローせんユニットをゆるめて、閉め直してください。	
本体内側や中せんユニット・ストローせんユニットから異臭がする。	- はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。 - 汚れが付着していたり、飲み物を長時間入れたままにしていますか。 - 水道水に含まれるカルキ臭が残る場合があります。	「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。→ P.5・11～14 - お手入れする。→ P.11～14
中せんユニット・ストローせんユニットに水滴がつく。	製品の構造上、冷たい飲み物を入れると結露が生じ、中せんユニット、ストローせんユニットに水滴がつく場合があります。	
本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。	保温（保冷）効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。	

仕様

	0.60Lタイプ	
ユニット	中せんユニット	ストローせんユニット
実容量 ※1	0.60L	0.64L
保温効力（6時間） ※2	73度以上	—
保冷効力（6時間） ※3	8度以下	8度以下
外形寸法 ※4※5	幅8.4×奥行9.5×高さ19.3cm	幅8.4×奥行8.4×高さ19.9cm
質量 ※4※6	0.39kg	0.37kg

※1 実容量とは、製品付属の中せんユニット、ストローせんユニットをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「少なめ容量」ではありません。

※2 保温効力とは、室温20度±2度において製品に熱湯を中せんユニット下端まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから6時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※3 保冷効力とは、室温20度±2度において製品に冷水を中せんユニット及びキャップユニット下端まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから6時間放置した場合におけるその水の温度です。

※4 おおよその数値です。

※5 ポーチを含まない数値です。

※6 ポーチを含む数値です。